

令和年8度 新規事業候補箇所の説明資料



一般国道21号 宮浦拡幅に係る新規事業採択時評価

みやうら

1. 事業概要



図1 事業位置図

- ・起終点: 岐阜県美濃加茂市御門町～岐阜県美濃加茂市田島町
- ・延長等: 1.4km(第3種1級、4車線、設計速度80km/h)
- ・全体事業費: 約170億円
- ・計画交通量: 約25,400台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約20,300台/日	約2,600台/日	約2,500台/日

①路線概要

一般国道21号は、岐阜県瑞浪市から滋賀県米原市に至る延長97kmの主要幹線道路。このうち、国道21号宮浦拡幅は、岐阜県美濃加茂市御門町から岐阜県美濃加茂市田島町に至る延長1.4kmの拡幅事業

②事業目的

- ・国道21号の交通量の確保により、交通渋滞が緩和し、円滑な交通を確保し、沿線地域の産業、日常生活を支援
- ・バイパス機能の強化により、市街地への通過交通の抜け道利用を抑制し、市街地の交通環境を改善

③事業実施に向けた検討状況

- ・国道21号宮浦高架橋は上位計画として新広域道路交通計画中部ブロック版(R3.3)、美濃加茂市都市計画マスタープラン2020～2040(R2.3)に位置づけ
- ・地域課題等をふまえ、以下の政策目標を設定し、ルート構造を検討
 - ①ボトルネック解消による物流・生活交通の円滑化
 - ②バイパス機能強化による市街地の交通環境改善
 - ③地域の産業活動を支援

2. 評価結果

費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

	B/C	(参考)※4	EIRR※1	総費用	総便益
	1.2	1.4	4.9%	111億円※2	132億円※2
	[2%]※3	1.9			走行時間信頼性向上便益: 19億円 CO2排出削減便益: 0.30億円
	[1%]※3	2.4			

※1: EIRR: 経済的內部収益率
 ※2: 基準年(令和7年)における現在価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率: 4%)
 ※3: 比較のために参考とすべき値として設定した社会的割引率
 ※4: 参考として多様な便益を算出

事業の影響	評価項目	評価	内容
自動車や歩行者への影響	渋滞対策 (政策目標①)	◎	ボトルネック対策による道路交通の円滑化 【課題】 ・当該区間は2車線であり、交通容量の不足により新太田橋交差点を起点として国道21号下り線で朝夕ピーク時を中心に渋滞が発生(写真1・図2)。 【効果】 ・交通容量の確保により、交通渋滞を緩和。 ○混雑度(平日)【現況】1.26 →【整備後】0.47(約6割減少) ○平均旅行速度【現況】33km/h →【整備後】40km/h(約7km/h向上) ※【現況】ETC2.0プローブ情報(R6.10平日ピーク時7時台平均) 【整備後】ETC2.0プローブ情報(R6.10平日オフピーク時12時台平均) 図2 国道21号下り線の速度 出典:ETC2.0プローブ情報(R6.10平日)
	事故対策 (政策目標②)	◎	通過交通の市街地流入抑制による安全性の向上 【課題】 ・当該前後区間は渋滞のため並行路線と同等以下の所要時間となり、バイパス機能を十分に発揮できず、美濃加茂・可児市街地に交通が流入(図3)。 【効果】 ・国道21号の適正な利用が図られることで、細街路の抜け道利用が減り、交通の安全性が向上。 ○美濃加茂・可児市街地の死傷事故件数 【現況】14件/年 → 【整備後】13件/年(約7%減少) ※【現況】TARDA事故データ(R2～5) 【整備後】将来交通量推計結果(R22)を基に算定
	歩行空間	○	JR太多線北側への歩道橋新設に伴い、歩行者の利便性が向上
社会全体への影響	住民生活	○	商業施設・医療施設への速達性向上による生活環境の改善や安定した救急医療活動を支援
	地域経済 (政策目標③)	◎	円滑な物流活動の支援 【課題】 ・美濃加茂市・可児市の製造品出荷額は岐阜県内で7位、3位と多く、産業が盛んな都市で、両都市の結びつきも強い(図4・5)。しかし、製品輸送等における速達性の確保が課題(図6)。 【効果】 ・国道21号の通過にかかる時間が短縮されることで、地域の産業活動を支援。 ○可児御嵩IC～中蜂屋工業団地の所要時間 【現況】約24分 → 【整備後】約22分(約2分減少) ※【現況】ETC2.0プローブ情報(R6.10平日ピーク時7時台平均) 【整備後】ETC2.0プローブ情報(R6.10平日オフピーク時12時台平均)で計算 出典:経済センサス-活動調査(R3)
	災害	○	暫定2車線区間の解消により、ネットワークの通行止めリスクを低減
	環境	○	環境(CO2排出量)の改善(CO2排出削減量262t-CO ₂ /年[CO2排出削減便益:0.30億円])
	地域社会	○	当該事業区間である美濃加茂市と周辺自治体との連携を深め、生活・産業を支援



写真1 新太田橋交差点南側流入部の渋滞状況(R6.10水)



図3 渋滞時の並行路線(市街地)への交通流入



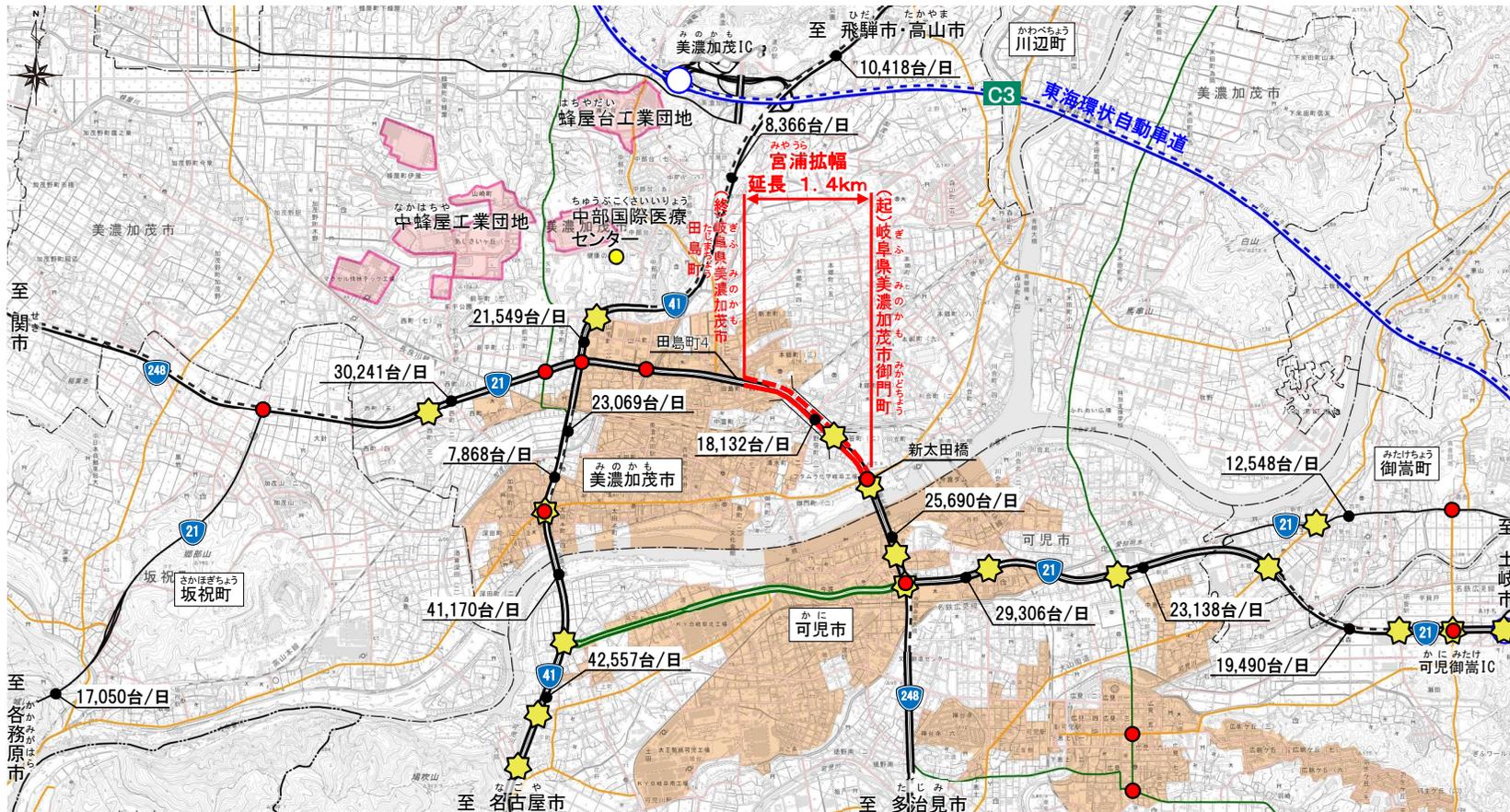
図4 岐阜県内市町村製造品出荷額等ランキング



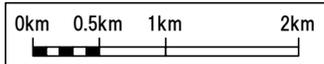
図6 美濃加茂・可児市街地・工業団地の分布状況

一般国道21号 宮浦拡幅に係る新規事業採択時評価

みやうら



凡例	
	対象区間
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般都道府県道
	橋梁構造
	主要渋滞箇所
	事故危険区間
	交通量台/日 交通量 (R3全国道路・街路交通情勢調査)
	市街地 (集落)
	工業団地
	第2次救急医療施設
	市町村境界線
	車線数 (2車線/4車線)



全体延長: 1.4km
土工延長: 0.6km(43%)
橋梁延長: 0.8km(57%)

